

「バイクは小学3年生から、モトクロスを始めたんです。父の影響ですね」

と谷口さん。そう聞くと、恵まれた環境だなあと感じる方が多いだろうが、事実は少々違うかもしない。

「父自身がモトクロスをやりたくて一緒に始めたのですが、仕事が忙しくなって、高学年になった頃に終了。そして16歳で原付免許を取得したのが……。」

「パワーが物足りないんですよ。以前乗っていたKX50やRM80は、小排気量とはいえ市販の原付とは段違いですから（笑）」

そこで中型免許を取得するが、購入したのはビッグスクーターだ。

「当時、凄いブームだったんです。だからヤマハのマジエスティCをハードカスタム（笑）。エアサスやロングスイ、エンジンスワップもして、ルックスと速さを追求しましたよ」

ところが数年後、ビッグスクーター人気に陰りが出て、愛車は大改造。ゆえにショットも見てくれない。「運良く欲しいという方がいたので



MOTO CORSE  
Presents

好きたから、こだわりたい

ビッグスクーターのハードカスタムに入れ込んだ青年が、ロードスポーツに目覚めた他人とは違う絶対的な「何か」を求め、趣味世界の深部にどんどん突き進む

PHOTO:K.MASUKAWA TEXT:K.ITOH

TEL:046-220-1711 http://www.motocorse.jp/



DB5でビモータの魅力に憑りつかれ、TESIのハブセンターステアに衝撃を受けた谷口さん。「アップハンドルに加え、フロントカウルからサイドに流れる無機質でいて生き物のようなシャープな造形が素敵」と惚れ惚れ

バイクが好き。だから絶対的な品格とオーラに浸りたい

### DUCATI 1199 SUPER LEGGERA



“抜群にカッコ良い”と、最初に手に入れたパニガーレ899。DB5購入時に手放したが、その想いが忘れられず、なんと1199スーパーレッジエーラ入手。「圧倒的に軽くて、とにかく素直なハンドリングに驚きました！」

「僕、趣味は本当にバイクだけで、お酒もタバコもやりません。それに、これらのバイクは見つかるまで時間がかかるので、納車されるまでお金も貯める時間もあります。そして

時間が経っても古さを感じないどころか“品やオーラ”があるじゃないですか。その嬉しさは、何物にも代えられません」



谷口諒一さん

1990年生まれ。横浜で生まれ育った30歳。ビッグスクーターのカスタムで“勉強”した後、ロードスポーツに傾倒し、DB5も所有。“趣味はバイクだけ”と言い切り、全てを注ぎ込む